

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ガンバ体操クラブ児童発達支援・放課後等デイサービス平城山教室		
○保護者評価実施期間	R8年 3月 10日		～ R8年 3月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	44	(回答者数) 31
○従業者評価実施期間	R8年 3月 10日		～ R8年 3月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 4月 1日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	療育形態類型Ⅱの体操に特化したプログラムを専門的に実施している。	プログラム内容のマンネリ化を防ぐ為に、カリキュラムは毎週変更刷新している。	競争意識を意欲の持ち方積極性へ昇華させ、より高揚感や達成感が持てる様に工夫する。
2	認知行動力の向上と身体のみならず精神的にも注意・集中力を高めていく。	体操療育の集中時間が50分と長めの設定につき、目標の課題を迅速に行、飽きないようにする。	基本生活の自立の援助と注意力・集中力の持続性を高める。
3	体幹を鍛える事で指先の巧緻性を高め、文字表出の筆圧や滑舌発音も改善できる。	フリータイムの使い方を、学習補助や他者との関係性の構築に支援している。	自由時間に於ける遊具の活用や、お絵かきの際の指技上達への指導を行う。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	限られた時間内で集団療育の為、送迎の時間が限定される。	体操のスタート時間が決まっている集団療育の為、職員と時間の確保。	職員の人員確保と保護者の協力。
2			
3			